

# 2024年度 第1学期 客員教員 によるゼミ開講のお知らせ

群馬学習センター所属の在学生在がより深く学習を進めるとともに、学生同士やセンター教員との交流を深めるなど、学生の修学環境の充実を図るため、下記のとおり教員によるゼミを開講いたします。

- 1. 対象者** 群馬学習センター所属の全在学生（休学者不可）及び名誉学生。  
原則として、同一ゼミ日程のすべてを受講可能な方に限ります。
- 2. 申込方法** **4月26日（金）9：30～電話受付のみ**、定員になるまで受付します。  
学生本人（代理不可）が、電話で申込んでください。  
**電話：027-230-1085**
- 3. 受講料** 無料
- 4. テキスト** テキスト指定のゼミは、各自が必ず書店等でお買い求めください。  
欠席した日の配布資料について、後日配布の対応は行いません。
- 5. その他** 駐車スペースには限りがありますので、公共交通機関、市営駐車場等を利用してください。

担当	定員	日程（講師都合等に変更することがあります）								
藤本	32	10:30 ～ 12:00	5/22 (水)	5/29 (水)	6/5 (水)	6/12 (水)	6/19 (水)	6/26 (水)		
板橋	32	10:30 ～ 12:00	5/9 (木)	5/16 (木)	5/23 (木)	5/30 (木)	6/6 (木)	6/13 (木)	6/20 (木)	6/27 (木)
松浦	22	15:30 ～ 17:00	5/8 (水)	5/15 (水)	5/22 (水)	5/29 (水)	6/5 (水)			
飯島	10	13:30 ～ 15:00	5/29 (水)	6/12 (水)	6/26 (水)	7/3 (水)				
小野里	18	13:30 ～ 15:00	5/10 (金)	6/14 (金)	7/12 (金)	8/9 (金)	9/13 (金)			

## 「源氏物語」の学びのために — 「紫式部日記」考察 その二 —

藤本 宗利（放送大学客員教授・群馬大学名誉教授 専門分野：平安時代の文学）

千年も前から、多くの読者の心を魅了してやまなかった『源氏物語』。今回は作品の創作という視点から、作者の人間性を色濃く反映する『紫式部日記』を読んでいます。作品の創作環境であった一条朝の後宮を舞台に、主人である藤原道長・彰子中宮や、同僚の女房たちと作者との関わり、さらに同じ一条帝の中宮定子の女房として活躍した清少納言への対抗意識などを読み取ることで、『源氏物語』を生み出した基盤を考察します。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

## 明治大正史世相篇を読む

板橋 春夫（放送大学客員教授 専門分野：民俗学）

柳田國男の『明治大正史世相篇』は、文書記録に残ることが少ない庶民生活の推移と世相を解き明かそうとした意欲的な書です。色彩や音、そしてにおいなど、誰も気付かなかった生活感覚に迫ります。今回は、テキストと一緒に読み込みながら世相変遷のあり方を学びます。来し方を知ることは未来を知るための重要な指針となります。その意味でも、本書を読む意義は大きく、毎回新しい発見に触れるはずです。積極的な参加を期待しています。

テキスト：下記のいずれかを選んで事前に購入しておいてください。

- ①『明治大正史世相篇』講談社学術文庫
- ②『明治大正史世相篇』中央公論新社（中公クラシックス）
- ③『定本柳田國男集』24巻（古書で安値あり）

## オイラーの数学とその周辺

松浦 勉（放送大学客員教授・群馬大学先端医療開発センター研究員・  
東京都立大学客員教授 専門分野：応用数学）

皆さんはオイラーの公式をご存じですか。かの有名な物理学者ファインマンはこの公式を「我々の至宝」、「全ての数学の中で最も素晴らしい公式」と評しています。レオンハルト・オイラー（1707-1783）は18世紀最大の数学者であり、解析学、数論、幾何学、物理学など多方面の分野において顕著な業績を残しました。このゼミではオイラーの公式をはじめ、彼の得たいくつかの結果とその周辺を解説して、それらの素晴らしさを皆さんと共に味わいたいと思います。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します

## 英文読解の認知的プロセスを知る

飯島 睦美（放送大学客員教授・群馬大学教授 専門分野：英語教育学）

普段何気なく英文を読み進めています。実はその英文読解プロセスには、様々な認知的プロセスが含まれています。それを意識することで、英文を読み進めるスキルに気づき、効率よく読み進めることが可能となります。本セミナーでは、そういった理論の講義と演習を含めながら、進めていきます。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

## イングリッシュ:記事で学ぶ英語

小野里 好邦 (放送大学群馬学習センター前所長 専門分野:情報通信工学)

本ゼミでは、時事英語について議論します。各自の関心のある分野の時事英語を自ら選んで楽しく読みながら、自問自答、仲間との質疑応答を通して、英語を理解するときに、どういう推論をして、どのようにイメージを創っていくかについて考えていきます。ゼミ参加者は記事の面白いポイントや気づきなどに関して3分間スピーチを行います。記事を選んだ理由、どこに興味があるか等について一言二言述べることから、受講者同士がお互いに知り合い、コミュニケーションが取りやすくなり、英文を読んで難しかったところ、意識の余地がある部分などを共有します。ゼミ参加者がゼミという空間を共有することにより、活発な意見交換が行われます。この意見交換は、参加者にとって英語を経験する貴重な場になり、本来有している言語を話す能力を開花させていきます。時事英語から、情報の伝え方、コミュニケーションのとり方について考えてみませんか。

テキスト:必要な資料をゼミで配付します。